

秀賞

みんなプリンセス
新潟県上越市立直江津東中学校
1年 間島 莉亜

私は、美容に関する仕事をしたいです。美容に関する仕事、それは「人の気持ちを、明るい方向へ変える」仕事だと思います。

例えば、美容師さん。この仕事は、お客様をきれいにして、その人の魅力を引き出す仕事だと思います。今、私はそんな美容師になりたいと思っています。

美容師さんの中には、美容院で仕事をするだけではなく、施設等へ出かけて行って仕事をする出張美容師という仕事をしている人がいます。この仕事は、すごいと思います。体が不自由な人や老人福祉施設にいる人に、夢を届けられるからです。以前、インターネットで、出張美容師さんの仕事を見たことがあります。美容師さんにネイルをしてもらったおばあちゃんが、とてもうれしそうなのです。それを見て、私もうれしくなりました。こんなふうに、幸せは人から人へ伝わると思います。きれいになりたい人へのお手伝いができる仕事。そんな美容師の仕事に、私はあこがれます。

もう一つなりたいのは、美容部員、ビューティーアドバイザーです。この仕事は、見た目だけではなく、中身から変えられる仕事です。そして、ドラッグストアにもいてくれるので、身近にいて心強い存在です。心とお肌に寄り添って商品をオススメしてくれるので、とても頼りになります。

私は、以前、メイク用品でどの商品を買えばいいのかわからなくて、悩んでいたことがありました。そのとき、美容部員のお姉さんが「自分に合った色でいい」と言ってくれました。その一言で悩みが吹っ飛んだのです。こんなふうにアドバイスできる人は、本当にすごいと思います。

そして、私は、メイクアップアーティストという仕事にも興味があります。特に、結婚式場で働いて、男性でも女性でも、その人の魅力をさらに引き出せるような仕事がしたいです。結婚式は、人が一番幸せだと思える瞬間だと思います。そんな瞬間に立ち会えるなんて、本当に光栄なことだと思います。

美容の仕事は、裏方の仕事と思われがちですが、そんなことはありません。メイクは、その人の印象だけでなく、その場の雰囲気も変えられます。自信がない人でも、メイクをすることによって、気持ちが少し変わります。メイクは、その人のもつ心の傷でも、体の傷でも、隠したりカバーしたりすることができます。そのことによって、自信がもてるようになれば、その人の人生

が変わっていくかもしれません。それは、すごいことではないでしょうか。

メイクは、魔法に近いと思います。そして、その魔法は、人に「夢」をもたせてくれます。将来、私はそんな「夢を届ける人」になっていきたいです。

どんなものを「美」と考えるかは、人によって、さまざまです。例えば、自分が「かわいい」と感じているものと、他の人の考える「かわいい」は違うことがあります。それは、当たり前のことだと思うのですが、ときどき、世の中の人が考える「かわいい」が、こうでなければならぬという、人を傷つけるナイフになってしまいます。そして、このナイフは、日常に潜んでいて、何かのきっかけで、人におそいかかってしまうことがあるのです。私は、このようなナイフをなくしていきたいです。メイクや美容という魔法があれば、少しはこのナイフと闘えるようになるかもしれません。

私は、そんな魔法をたくさんの人에게あげられる「魔法使い」になれるように、これからがんばります。人の見た目を変え、その人の心を明るくし、その人なりの「かわいい」をつくれる人になりたいです。そのために、たくさん勉強して、人に夢を届けられる仕事に就きたいです。

私が出会った美容師さんも、美容部員さんも、まず自分の個性や「かわいい」を、髪型やメイクで表現している人たちでした。だから、まず私自身が、型に収まるのではなく、自分の個性を出せるようになりたいです。

「かわいい」は、いっぱいあると思います。その一人一人の「かわいい」にこたえられる魔法使いになって、みんなを幸せにしたいです。

10年後の莉亞。あなたの目の前にいるどのお客様=プリンスやプリンセスも、魔法をかけて幸せにしていってね。

I can do it!